

取扱説明書

LCD-MF244ED/Bシリーズ

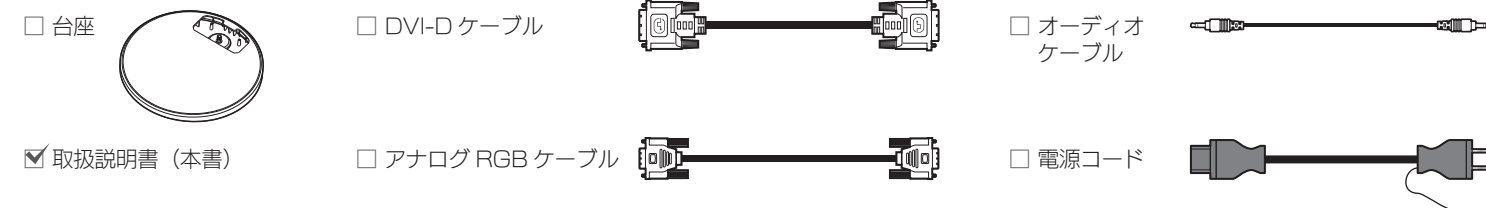
この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。



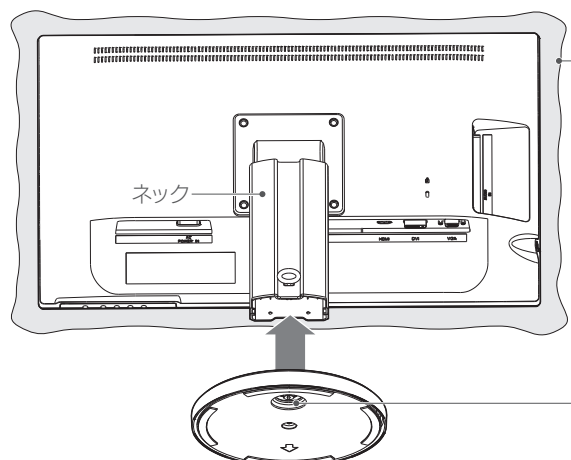
レシートや納品書を保管してください
修理の際に、お買い上げ日を証明するために必要です。

前面	● 添付品を確認する	● 安全のために
	● 台座を取り付ける	● 規格
裏面	● 画面の位置・向きを調節する	● 使用上の注意
	● つなぐ	● 液晶ディスプレイの回収・リサイクル
裏面	● 困ったときには	● ハードウェア保証規定
	● アフターサービス	

添付品を確認する



台座を取り付ける



テーブルなどの平らな場所に柔らかい布を敷き、パネル面を下にして置く

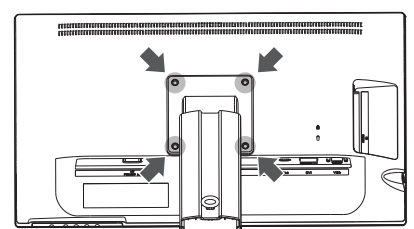
台座をネックに当てて、ネジで固定する
※ネジが見つからない場合は、台座裏を回転させ、ネジを探してください。

取り付け時・調節時のご注意
液晶パネルが故障または破損する原因になります。
● 本製品を床などに落とさない ● パネルを傷つけない
● ディスプレイ部 (表示面) を手で強く押さない

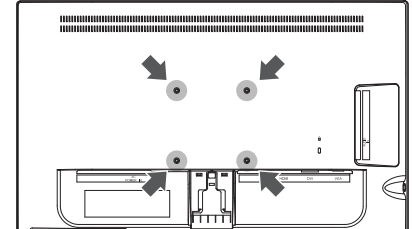
VESAアームに取り付ける

- 固定用ネジ: M4×10mm
- 本製品質量: 約3.8kg(ネック・台座除く)
- ネジピッチ: 100mm
- 締付けトルク: 90~110N・cm (9~11kgf・cm)

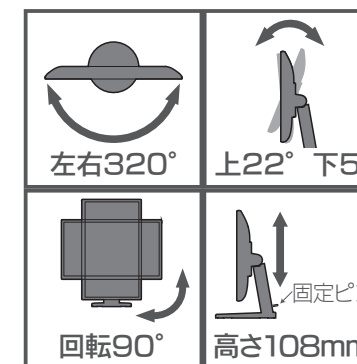
ネックを取り外す



VESAアームに取り付ける



画面の位置・向きを調節する

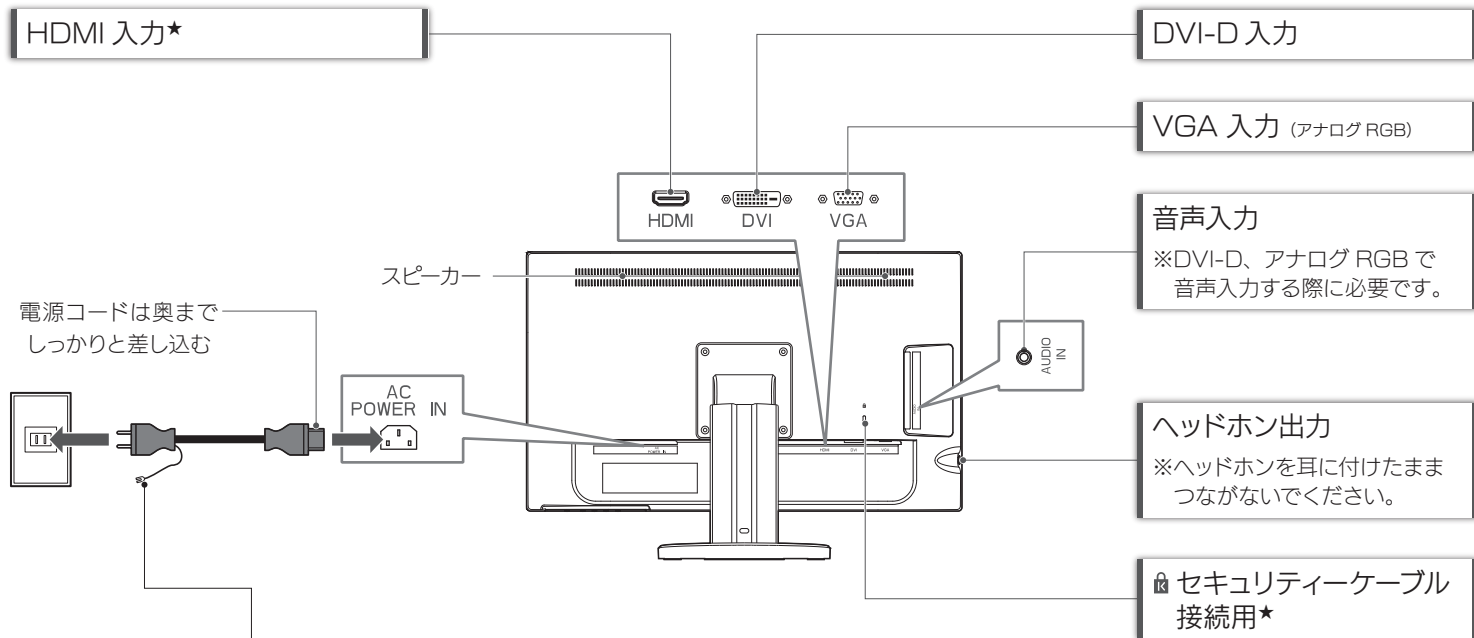


- ケーブルは、はさんだり、引っ張ったりしないように、余裕を持って取り回してください。
- 高さを調節する前に固定ピンを取ります。
- 回転する際は、以下のようにしてください。
 1. 高さを最も高くなるように調節する
 2. 表示面を一番上に向けて (最大まで後ろに傾ける)
 3. 上記2つの調節をしてから、ゆっくりと時計回りに90° 回す

調節時のご注意
手や指をはさまないように注意してください。

本製品を移動する前に、固定ピンを戻す
固定ピンを戻す際は、高さを一番下まで下げます。

つなぐ



ご注意: アースについては以下を守る
● 必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ
● 電源プラグを抜いてから、アースを外す
守らないと、発火・感電の原因になります。

パソコンとHDMIでつないだ場合
パソコンによっては、音声の出力先を設定する必要があります。
Windows の例
① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリック
② [再生デバイス] をクリック
③ 本製品を選び、[規定値に設定] をクリック
Mac OS の例
① システム環境設定の [サウンド] をクリック
② [出力] タブをクリック
③ 本製品を選ぶ

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際は、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

危険 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。

警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

- △ 禁止
- ⚠ 指示を守る

危険
● 本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

警告
● 雷が降り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。

- 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかる、隙間からしみ込み、発火・感電の原因になります。
- お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
- 水の入ったもの (コップ、花瓶など) を上に置かない
- 万一、本製品がぬれました場合は、絶対に使わない
- 添付の電源コードは、他の機器につないでいない
発火や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。
- 本製品の取り付け取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜く
- 電源コードを抜くときは電源コードを引っぱらない
電源コードがはがれたり、破損の原因になります。
- 液体がこぼれたら、すぐに拭き取る
液体がこぼれたら、すぐに拭き取ってください。濡れたまま放置すると、皮膚や衣服を傷めます。
- 熱器具のそばに置かない
電源コードが熱を帯び、発火や感電、やけどの原因になります。
- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。

使う

ボタンのタッチ方法
ボタン印刷面の下にある突起を指の腹でタッチし、離します。

電源を入れる / 切る

電源ランプをタッチします。

電源ランプについて

青点灯	電源入
オレンジ点灯	節電状態
消灯	電源切
	節電状態*

※設定メニューの「自動電源オフ」が「自動復帰」の場合。

表示する映像を切り換える

INPUT をタッチします。

- ◀▶ 入力を選ぶ
- ◀▶ INPUT 入力を選択する

注意

- 眼精疲労を防ぐため、以下を守る
ディスプレイ画面の明るさ、音質およびキーボード面における明るさと周辺環境の明るさの差をなるべく小さくしてください。また、連続作業をするときは、1時間から15分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。
- ディスプレイの角度などを調節時に、指をはさまないように気をつける
- 電源を入れた状態で、おおし、横たおし、逆さまにして使わない
内部に熱がこもり、発火の原因になります。
- 人が通行するような場所に設置しない
足を引っ掛けること、けがの原因になります。

規格

VCCI 規格について
この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としたもので、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■J-Moss について
この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>

ボリュームなどを調節する (ショートカットメニュー)

◀▶ をタッチすると、調節項目が表示されます。

※調節項目: ボリューム、輝度、ブルーリダクション、VDT モード
※設定メニュー、情報ウィンドウ非表示時のみ

ブルーリダクション

パソコンで作業をする際に目が疲れる原因とされるブルーライトを低減させる機能です。効果を強くするほど、画面は黄色く見えます。

VDTモード

長時間のパソコン作業に配慮した機能です。
・起動時に姿勢や休憩についての配慮事項を表示します
・一定時間ごとに休憩を促すメッセージを表示します
・目に優しい表示設定を用意しています

使用上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために
同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。
● パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
● なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

■お手入れのために
● 表示面が汚れた場合は、脱脂綿が柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
● 表示面以外の汚れは、柔らかい布にまたは中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
● ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押しついたり、叩いたり、こすったりしないでください。
● 表示面上に凝点 (点灯しない点) や輝点 (点灯したままの点) がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるもので、あらかじめご了承ください。
● 見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

■バックライトについて
本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くったり、チリチリしたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。
※ご自分での交換は絶対にしていただき、交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
● 液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について
● 本製品には、有寿命部品 (バックライト、アルミ電解コンデンサなど) が含まれています。
● 有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境 (温湿度など) 等の条件により異なります。
● 本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

設定メニューを開く

MENU をタッチします。

メニュー操作を無効化する
◀を3秒間タッチし続けます。解除も同様です。

- ◀▶ 項目を移動する
 - ◀▶ 値を調節する
 - ◀▶ INPUT 項目・値を決定する
 - ◀▶ MENU 項目を移動する※
 - ◀▶ MENU 前の項目に戻る
- ※ [アドバンス] を操作時

設定メニューなどの情報は『画面で見るマニュアル』をご覧ください
<http://www.iodata.jp/p/154539>



パソコンの映像を回転させる

Windows

- 1 デスクトップを右クリック
[画面の解像度] をクリック
※Windows 10では、[ディスプレイ設定] → [ディスプレイの詳細設定] をクリック
- 2 「向き」を設定する
※「向き」がない場合、縦に表示できません。
[適用] をクリック

OS X
① [システム環境設定] を開き、[ディスプレイ] をクリックする。
② [回転] を設定する。 ※「回転」がない場合、縦に表示できません。

設定メニューは、画面を横にしてから操作してください
設定メニューなどの表示は回転しません。

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイの回収・リサイクルのご案内や料金のお見積りをおこなっております。詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

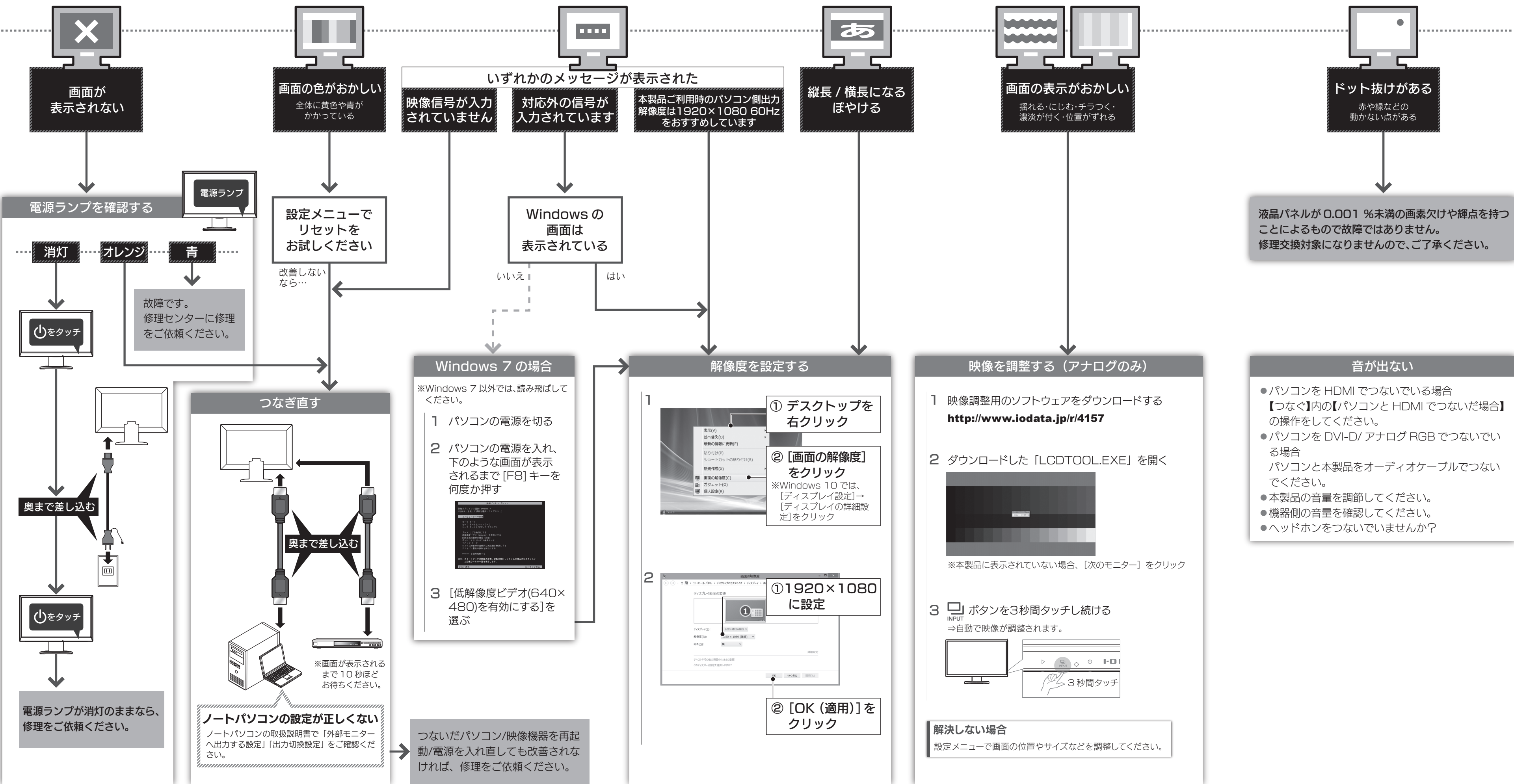
■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_k/

困ったときには



アフターサービス

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以上に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせ

お問い合わせいただく前に、以下をご確認ください

- 本書の【困ったときには】を参照
 - 弊社サポートページのQ&Aを参照
- <http://www.iodata.jp/p/154539>

※別モデルのページでも、掲載内容は共通です。

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3019
※受付時間 9:00~17:00 月~金曜日(祝祭日をのぞく)
FAX：076-260-3360
インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

<ご利用いただく情報>

製品情報(製品名、シリアル番号など)、パソコンや接続機器の情報(型番、OSなど)

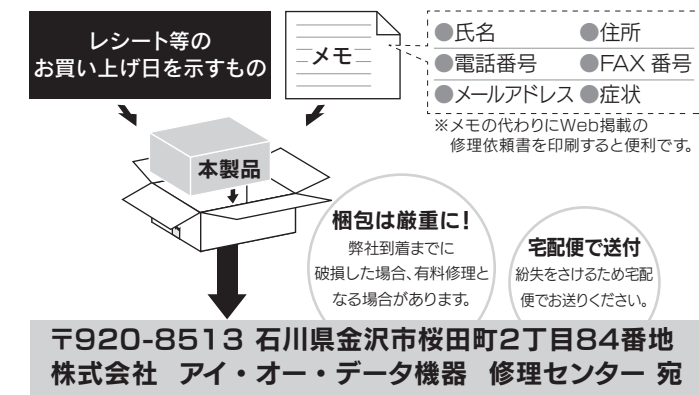
個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシーに基づき、適切な管理と運用をおこないます。

<http://www.iodata.jp/privacy.htm>

修理

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



- 送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)金額のご了承をいただいたから、修理をおこないます。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品を送る前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください

<http://www.iodata.jp/support/after/>

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

- | | |
|--|---|
| 1 保証内容 | 4 修理 |
| 取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等に示した正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より5年間(ただし、本製品の使用時間が30,000時間を超えないこと)無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。 | 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はおお客様の負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。 |
| 2 保証対象 | 5 免責 |
| 保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品、消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。 | 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等については、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故障または運送失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に問わず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。 |
| 3 保証対象外 | 6 保証有効範囲 |
| 以下の場合には保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合、または、本製品の使用時間が30,000時間を超えていた場合
2) 中古品でのご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地災、公害または異常電圧等の外的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用手法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的な使用法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等された場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合 | 弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan. |

【ユーザー登録はこちら】…<https://portal.iodata.jp/>
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。
シリアル番号(S/N)は本製品貼付のシールに印刷されている12桁の英数字です。
(例: ABC1234567ZX)

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、電子設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に關する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなど本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任を負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災検知対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- 登録されている会社名、製品名等是一般に各社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

【マニュアルアンケートはこちら】

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

